



“未来を再創造する”——WSCM2026 芸術プログラムにご参加ください。また、その新たなロゴをごらんください

世界合唱シンポジウム ([World Symposium on Choral Music](#)—WSCM) は、最高クラスの合唱団と合唱指導者を一堂に集め、演奏会、セミナー、ワークショップ、展示会、合唱譜読み講座を通じて、高い芸術性の実現と協力と交流を推し進めます。

“未来を再創造する”——これがテーマです！

WSCM2026 のテーマ、“未来を再創造する”は、世界の歌の伝統の豊かさをできるかぎり反映したプログラムやプレゼンテーションの企画を求めています。また、このテーマは、合唱界を探究し、讃美するようわたしたちを促しています。それは、現在(何が変わったか、また、変わりつつあるか)を見つめるとともに、未来(何を換えられるか)をも見つめています。

WSCM2026——これがロゴです！

WSCM2026 のロゴは、マカオのイコニックなイメージである蓮を表したもので、周囲を取り巻く鮮やかな色彩は、多様性と連帯を象徴しています。

その上向きの流れは、成長と向上心を体現しています——まさに、“ネットワークを育てよ、声を育てよ、未来を育てよ”の完璧なイメージです。



Reimagining the Future
**WORLD SYMPOSIUM ON
CHORAL MUSIC
MACAU 2026**

合唱団、講演者のみなさんへ、WSCM2026 芸術プログラム参加方法のご案内

応募資料はすべてEメールで右記宛にお送りください。wscm2026@ifcm.net

応募要項はこちらからダウンロードできます。

合唱団用:[Download](#)

講演者用:[Download](#)

締め切り:2025 年 10 月 15 日

2025 年世界合唱の日——平和と交流とわたしたちの共通のふるさとのために歌う

2025 年世界合唱の日 ([World Choral Day](#)) (2025 年 12 月 14 日)には、世界各地から声が上がリ、ひとつの力強いメッセージを伝えるでしょう——平和は実現可能である。そしてそれはわたしたちから始まる。確執や恐怖や孤立によって絶えず分断される世界において、ともに歌うことは根拠的な行為です。それは、信頼関係を構築し、心を開かせ、見知らぬ者同士を結びつけます。ふたりの人間がともに歌うとき、そのふたりは争ってはいません——彼らは耳を傾け、反応し、ハーモニーを作っているのです。

世界合唱の日は、わたしたちをひとつにする音楽の力を讃えます。大事なものは、単に演奏することではありません。大事なものは、そこにいること——争いではなく対話を、沈黙ではなく交流を選ぶことです。本年、わたしたちは、わたしたちを隔てる壁——国家、文化、コミュニティ、隣人同士のあいだの壁を拒絶するために呼ばれています。ともに歌うなら、わたしたちは争わないことを選ぶことになる——平和を選ぶことになるのです。

詳しくはこちらをごらんください。[Read more](#)



IFCM のオンライン・カフェ、「合唱音楽を創る——合唱曲の作曲技法を探究する」に参加できなかったみなさんへ

YouTube で録画配信中

オンライン・カフェ、“合唱音楽を創る——合唱曲の作曲技法を探究する”は、2025年7月26日に、Zoomで開催されました。

46の国から174人が参加登録したこのオンライン・カフェでは、出身国も背景も異なる作曲家3名にスポットを当て、このお三方、ルドルフ・デ・ビア([Rudolf de Beer](#)) (ノルウェー／南アフリカ)、ズザンナ・コズィージ([Zuzanna Koziej](#)) (ポーランド)、エドガルド・モヤ・ゴドイ([Edgard Moya Godoy](#)) (デンマーク／アルゼンチン)に、合唱曲の作曲に関するそれぞれのご経験とご見解を話していただきました。

こちらをご視聴ください。[Watch it here](#)



2025年 YOUNG プログラム、ミュンヘン(2025年7月14日～21日)開催のプエリ・カントレス国際合唱祭にて実施

第3回 IFCM YOUNG プログラム([IFCM YOUNG programme](#))は、2025年7月14日～21日、プエリ・カントレス国際合唱祭([Pueri Cantores International Festival](#))において実施され、成功裡に終わりました。今回の YOUNG プログラムは、ヨーロッパおよび世界各地から新進の合唱イベント・マネージャーを8名を招き、大規模な国際合唱イベントの運営を実地に経験するユニークな機会を提供しました。

詳しくはこちらをごらんください。[Read more](#)

このプログラムは、ヨーロッパ合唱連盟([European Choral Association](#))がとりまとめ、欧州連合クリエイティブ・ヨーロッパ・プログラム([European Union Creative Europe programme](#))が共同出資し、IFCMの協力により運営される“合唱の絆”プロジェクト([Choral TIES project](#))の一環として、第45回プエリ・カントレス国際大会([45th International Congress of Pueri Cantores](#))において実施されました。



左から、Gürkay Aydoğmuş (トルコ)、Diāna Daiva Priediena (ラトビア)、Lorena Miličević (クロアチア)、Keying Huo-Smith (ニュージーランド)、Ria Master (インド)、Katherine Tejera Suárez (スペイン/ベネズエラ)、McKinley Short (スペイン/アメリカ)、Jonas Likandja (ベルギー/コンゴ民主共和国)

国境を超える指揮者団、2025年6月21日～28日、カメルーン・ドゥアアラ

このトレーニング・セミナーは、半年ごとに1週間単位で行われてきた、国境を超える指揮者団 ([Conductors Beyond Borders](#)—CBB)の3年間のトレーニング・プログラム(2021～2024)が終わり、新たなプログラムが始まったことを示すものです。ア・クール・ジョア・インターナショナルの理事長であり、IFCMの元副会長であるティエリ・ティエボーが指導する2025年のトレーニング・セミナーは、当セミナーに参加した6名の合唱指揮者のうち2名が指揮を務める演奏会によってクライマックスを迎えました。修了生は全員、今後、全国で他の指揮者の教育に当たることになっています。このセミナーは、従来のものと同じく、ア・クール・ジョア・カメルーン合唱連盟 ([Cameroonian Federation for Choral Music À Coeur Joie](#))とア・クール・ジョア・インターナショナル ([À Coeur Joie International](#))がIFCMと共同で開催しました。

モデル合唱団、カメルーン合唱連盟ラ・コラル・ア・クール・ジョアは、2021～2024年にドゥアアラで実施された国境を超える指揮者団プログラムの参加者たちが、引きつづきともに活動することを目的に結成した合唱団です。

このセミナーのレポート全文をこちらでごらんください。 [here](#)

クリステル・ケマヨ・フォコの感想 英語版 ([English](#))、フランス語版 ([French](#))

パトリス・ウォウンゴウの感想 英語版 ([English](#))、フランス語版 ([French](#))



IFCM は地方団体部門に、オーストラリア・ブリズベーンのセント・ピーターズ・コラルを新会員としてお
迎えます

セント・ピーターズ・コラル ([St Peters Chorale](#)) は、セント・ピーターズ・ルーテル・カレッジ (インドロピ
リー) の 9~12 歳の生徒たちから成る混声合唱団です。1983 年にグレイム・モートンによって創設された
この団は、傑出した青少年合唱団として、国内外で高い評価を得るようになり、オーストラリアの合唱作曲
家のために活動することでもよく知られています。著名なオーストラリアの作曲家に定期的に作品を委嘱
しており、それらの作品の多くは、世界中で一流の合唱団によって演奏される合唱曲の“古典”となってい
ます。この団は、オーストラリアの作品に焦点を当てるとともに、ヨーロッパの歴史ある偉大な合唱曲のな
かから、メンデルスゾーンの「エリア」、モーツァルトの「レクイエム」、ブリテンの「子羊によりて歓べ」、ジョ
ン・ラターの「グロリア」などの有名作品も演奏します。

詳しくはこちらをごらんください。 [Read more](#)



IFCM は合唱団部門に、トルコ・シャンルウルフアのヴァクス・ヒュマニスとヴァクス・リベラを新会員としてお迎えします

シャンルウルフアのハラン大学ヴァクス・ヒュマニス・ポリフォニック合唱団 ([Vox Humanis Polyphonic Choir](#)) は、24 人の歌い手で構成されています。指導者は、フィラト・アルトゥン博士。レパートリーは、ルネサンス・モテットやトルコ人作曲家の初演作品から、活気に満ちたアナトリアン・ポリフォニーまでと幅広く、コミタスやガナチアの民謡の合唱編曲作品、モーツァルトの「アヴェ・ヴェルム・コルプス」、ハサン・フェリト・アルナーの教会旋法の作品、世界中で上演されたカール・ジェンキンスのオラトリオなどを演奏しています。

その女子の団員から生まれたヴァクス・リベラ・ポリフォニック女声合唱団 ([Vox Libera Polyphonic Female Choir](#)) は、芸術面での女性たちの関係強化に努め、女性による合唱作品を引き立てつつ、アナトリア全土における文化間の対話を推し進めています。

詳しくはこちらをごらんください。 [Read more](#)



ムジカ・インターナショナル——リーディング・ヴォイセスにて

ムジカ・インターナショナル ([Musica International](#)) は、リーディング・ヴォイセス ([Leading Voices](#)) (7 月 6 日～10 日、エストニア・タリン開催) に参加し、ディレクターのジャン・シュトルムが、リトアニア・ヴィリニユスの指揮者、リナス・バランディスとともに譜読み講座を催しました。この講座では、テーマに基づいて合唱演奏会を企画する際の、ムジカ・データベースの活用法を学んでいただきました。教材に使われたのは、すべてバルト諸国の作曲家の作品です。この地域には合唱曲がふんだんにあるのです！ またこの講座には、ペルト、ラミンシュ、シサスク、ウースベルグといった作曲家の選りすぐりの合唱曲 8 曲を初見で歌うコーナーもありました。

詳しくはこちらをごらんください。



2025 年世界青少年合唱団——また会う日まで

世界青少年合唱団 ([World Youth Choir](#)) の 2025 年サマー・セッションは、7 月 14 日にバルセロナで公式に始まり、36 の国から才能のある若い歌手 62 名がこの音楽と学びと交わりの数週間のために集まりました。

今回のセッションでは、カタルーニャ合唱連盟 ([Federació Catalana d'Entitats Corals](#)——FCEC) にホストを務めていただきました。合唱団は、練習をカタルーニャで、演奏旅行をカタルーニャとフランスで行い、ヴェソン-ラーロメーヌ開催のコラリーズ・フェスティバル ([Les Choralties](#)) にも出演しています。指揮者はダニエル・ロイス(オランダ)、アシスタントはジョアン・デ・アルメイダ・バロス(ポルトガル)でした。

詳しくはこちらをごらんください。 [Read more](#)



フランス・ヴェソン-ラーロメーヌのコラリーズ・フェスティバルで演奏する世界青少年合唱団 ©コラリーズ・フェスティバル、Frederique Retail

ヨーロッパ合唱連盟——リーディング・ヴォイセス、大成功！

2025 年 7 月 6 日～10 日に開催された第 2 回リーディング・ヴォイセス ([Leading Voices](#)) は、38 の国から 800 人以上の人をタリンに集結させました。このイベントは、メインの演奏会、“エストニアの歌の祝典” ([Estonian Song Celebration](#)) から始まりました。プログラムには、40 名のセッション・リーダーによる 55 のセッション、128 の指揮と歌の個人レッスン、10 の演奏会が盛り込まれていました。メイン会場は、エストニア音楽演劇アカデミー ([Estonian Academy of Music and Theatre](#)) でした。

このイベントにより、何百人もの指揮者、声楽指導者、作曲家、音楽イベントのマネージャー、音楽教育者が、ヨーロッパ内外からタリンを訪れ、知識と経験を分かち合いました。

詳しくはこちらをごらんください。 [Read more](#)



第 45 回プエリ・カントレス国際大会、2025 年 7 月 16 日～20 日、ドイツ・ミュンヘン

濃密な交流と感慨深い音楽体験の 4 日間の後、ミュンヘン開催の第 45 回プエリ・カントレス国際合唱祭 ([45th Pueri Cantores International Choir Festival](#)) は、マリエン広場でのラインハルト・マルクス枢機卿による楽しい閉幕の礼拝をもって終了しました。“主に向かって歌え——平和のための合唱—— #comeandsing” の標語のもと、2025 年 7 月 16 日～20 日、16 の国から 166 の合唱団のおよそ 4500 人の歌い手がバイエルン州の州都に集まり、平和のために歌ったのです。この成功は、フェスティバルの協力者 537 名全員のたゆみない努力によって達成されました。

詳しくはこちらをごらんください。 [Read more](#)



ヨーロッパ音楽評議会(EMC)のグリーン・ビート・ワークショップに参加しましょう

2025年9月11日、9:30~16:00(中央ヨーロッパ時間)

クロアチアのシベニク開催のダイナミックな音楽の集会、SHIP フェスティバル([SHIP Festival](#))で、ヨーロッパ音楽評議会が音楽界の“緑への移行”(グリーン・トランジション)促進をめざすワークショップを催します。ぜひご参加ください。

詳しくはこちらをごらんください。[Read more](#)



国際青少年室内合唱団集会、2026年8月14日~23日、ドイツ・ウーゼドム

国際青少年室内合唱団集会([International Youth Chamber Choir Meeting](#))では、ドイツの美しい島、ウーゼドム島の海辺という格別な場所で、唯一無二の合唱経験をしていただけます。

ビーチは目と鼻の先、自然に取り巻かれ、ドイツとポーランドの国境で営まれるこの輝かしい夏の集会は、ヨーロッパ全土から若い歌手たちを一堂に集め、明るい雰囲気の中で音楽と友情と潮風を楽しんでいただけます。

詳しくはこちらをごらんください。[Read more](#)



2025年8月および9月にお申し込みが締め切りとなるフェスティバル

[Choral Connect](#), Wellington, New Zealand, 25-27 Sep 2025. Register before 5 September 2025.

[8th Sing in Split Festival](#), Split, Croatia, 27 Sep-8 Oct 2025. Register before 1 September 2025.

[Fiestalonia International Choral Competition](#), Tbilisi, Georgia, 20-25 Oct 2025. Register before 30 September 2025.

[Malaysian Choral Eisteddfod International Choir Festival](#), Kuala Lumpur, Malaysia, 5-9 Nov 2025. Apply before 4 August 2025.

[Wien Music Festival 2024](#), Austria, 6-10 Nov 2025. Apply before 15 August 2025.

[43rd International Choral Festival of Karditsa](#), Greece, 27 Nov-14 Dec 2025. Apply before 15 September 2025.

[10th International Choir Conducting Competition *Towards Polyphony*](#), Wroclaw, Poland, 3-6 Dec 2025. Apply before 15 September 2025.

[13th International Festival of choirs and orchestras in Baden](#), Germany, 4-7 Dec 2025. Apply before 30 September 2025.

[17th Fukushima Vocal Ensemble Competition](#), Fukushima, Japan, 19-22 Mar 2026. Apply before 30 September 2025.

ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)発行の合唱イベントカレンダー([Calendar of Choral Activities](#))、および、全米合唱指揮者協会(ACDA)のネットワーク、コーラルネット([ChoralNet](#))で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。

告知したいフェスティバルがあるかたは、ぜひ事務局にご連絡ください。[contact the office](#)